



卒業おめでとう

会長からのメッセージ

経済学部同窓会会長 勝場 政範



経済学部卒業生の皆さん
卒業おめでとうございます。
平成十一年三月大学を卒業し社会のいろいろな分野に巣立って行く皆さんは、
在学中に研究し身につけた
高い理想と志をもって自ら
選択した道をすすまれるこ

時代は、大きく早く変化しており多くの賢者達もい
ろんな柵と利害が交差し先
がよめないのが現実のよう
です。そのような状況下で
最も大事なことは「しっか
り自分の考えをもつこと・
創意工夫すること・人の意
見をよく聞くこと・思い遣
り・優しさ」これ等と同時に
「自己主張をしっかりと
し、前を積極的に見つけ存
在感のある人間」として育
つていただきたい。これ等
のことは相矛盾しているよ
うに思われるかも知れませ
んが決してそうではない。
社会に出ればすぐ直面する
ことでしょう。
皆さんを待ち受けている
新しい二十一世紀は、限り
なくグローバルで競争の激
しい社会になることは間違
いなさそうです。それだけ
にチャンスも多く存在しま
す。どの道に進むにしても
「付和雷同」では社会は受け

しっかり自分の考えをもつ

こまざわ経済通信

発行
駒沢大学経済学部
同窓会
〒154-8525
東京都世田谷区駒沢
1-23-1

同窓会の一員とあります

皆さんは大学を卒業すれば、その時点から同窓生になるわけですが、平時は新しい仕事に専念していただき、大学内のこと並びに同窓生に関連する情報は会報等のメディアを通して伝達することになります。その際、皆さんからの会費が重要な位置づけとなります。
是非この機会に経済学部同窓会にご入会いただくことをお願いいたします。



総会に出席を

また、全国各地の同窓生

経済学部創立50周年記念シンボルマーク誕生
—Warm Heart and Cool Head—

経済学部創立50周年にあたる今年、さまざまなイベントを企画しているが、その一環として記念シンボルマークを作ることとなった。「Warm Heart and Cool Head」のテーマで作品を募集した結果、経済学科1年の井瀧なな恵さんの作品が採用され、原案に一部修正し左のマークが誕生した。

(井瀧なな恵さん紹介)
都立本所高等学校出身、血液型…A型、星座…みずがめ座、趣味…友達と一緒に遊ぶこと、喜びの声…知らせを聞いた時は驚きました。デザインに興味はあったのですが、初心者です。大学でやってみようかな

四季報

春の気配が感じられる今日この頃だが、いまだに出口の見つからない経済不況。暗い世相である▼大学も少子化の影響が顕著で経営すら危ぶまれる状況、母校も例外ではない▼こんな時代を乗り越えるヒントを学生達に見た▼出雲駅伝2連覇、全日本大学駅伝初優勝を成し遂げた陸上競技部。箱根駅伝は準優勝に終わったが、面白い話題を提供してくれた。箱根では、紫のノボリや小旗があらゆる場所であふれ、箱根駅伝の第一歩が彼らのファンになつた▼陸上雑誌にこんな投稿を見つけた。私は駒大の大ファンです。復路では逆転されてまさかの2位。ゴールにいた皆さんは泣いていました。私もそれを見て思わず涙があふれました。しかし、私は大満足でした。駒大の走りはずばらしかったから。スポーツニユースでOBの中畑清さんが言っていました。「負けて泣くより勝って泣け、という言葉があるがそれは違うような気がするがどうか」と。私もそう思った。遊ぶことも制限され、この一年間、お酒を一滴も口にしなければ選手もいるそうです。箱根に向けて厳しい練習に耐え抜いた選手達の涙はとて純粋で美しいです。たとえ負けても選手は成長できると思います▼地道な努力が雪を溶かし春を呼ぶ。

第9回ソフトボール大会 開催のお知らせ

と き：平成11年10月15日(金)
と ころ：駒澤大学玉川校舎グラウンド
世田谷区宇奈根1-1-1

この大会は経済学部と経済学部同窓会が主催し、教育後援会(父母会)並びに駒澤大学同窓会の後援により開かれるもので、学生達にも秋のイベントとして定着しています。特に今年は経済学部創立50周年記念として盛大な大会を開催したいと思っています。表彰式も50周年式典に併せておこないたいと考えています。同窓生の皆さん、是非玉川校舎グラウンドに当日は足を運んでみてはいかがでしょうか。

第8回大会結果

- 優勝…岩下ゼミ
- 2位…有井ゼミ
- 3位…谷敷2部ゼミ
- 4位…福原ゼミ
- 5位…百田ゼミ
- 6位…斉藤ゼミ



混ざった企画が実現しそうで、一大イベントとなる。また、年間を通してシンポジウムと成果の公表も行う。シンポジウムは同じテーマで数回連続で行いより深く探究する方法を選んだので関心を持つ人には極めて貴重な場となるであろう。同窓会としては、三年に一度開催する総会と記念講演を成功させるべく企画進行中であるが、一人でも多くの協力が必要である。また、OBによる物産展は同窓生の発案と聞いている。実現には数々の難関をクリアしなければならぬが、母校のキャンパスで繰り広げられる様子を想像するだけで楽しい企画といえる。全国各地の物産を集めることになれば皆さんにお願いすることになるが、是非賛同、ご協力をいただきたい。

記念シンポジウム マークは完成

一面で紹介したシンポジウムマークは、今年一年間経済学部で使用していく。学習ガイドブックや講義計画の裏表紙をも飾る。原案が採用となった経済学科一年の井瀬なな恵さんは、テーマであるWarm Heart and Cool Headからハートをイメージ、明るいデザインを心掛けたそうで、二つのKが

アイデア募集

それを表している。またシンポジウムマークだけでなく記念グッズの作成、学生懸賞論文募集なども予定している。

「経済学部改革検討委員会」では創立50周年イベントを経済学部の活性化を目指すものとして位置づけ、教員サイドの行事にとどまらず、在学生や同窓会の皆さんの参加していただく「一大イベント」として進めております。これまでいくつかの企画が発案されておりますが、さらに皆さんの豊富なアイデアを募集いたします。四月三十日までに左記にご連絡くださるようお願いいたします。



いたします。また、これまでに貴重なアイデアをご提案くださった方々にこの場を借りましてお礼申し上げます。(連絡先)
経済学部同窓会広報部会
幹事・浜門真吾
〒154-8525 東京都世田谷区駒沢一丁目三十一番〇三(三四一八)九〇四八まで

10月15・16・17日 イベントデーに決定

学部創立50周年を記念 様々なイベントを企画進行中

10月16日開催 同窓会総会は

経済学部創立五〇周年となる今年、さまざまなイベントが企画されている。駒澤大学経済学部の存在を学内外にアピールしようと様々なアイデアが出され、着々と準備が進められている。

経済学部創立五〇周年となる今年、さまざまなイベントが企画されている。駒澤大学経済学部の存在を学内外にアピールしようと様々なアイデアが出され、着々と準備が進められている。教員、学生、同窓会が一体となつての活動で、十月十五・十六・十七日の三日間がメインイベントの期間となる。その詳細は次号(六月発行予定)で紹介するが、スポーツ大会(ソフトボール)、学生イベント、同窓会総会、学部と同窓会との共催記念講演、レセプション、OBによる物産展、バザー、リサイクル市など、硬軟とり

経済学部同窓会会費納入のお願い

【年会費については、3年を1単位として納入する方法にしています。】

会費納入額・納入時期と振替口座は以下のとおりです。すでに納入くださった方は、次回は平成11年11月の納入になります。
◇平成11年度分会費=2,000円
◇平成11年度~平成13年度(2,000円×3年度分)=6,000円
◇郵便振替口座
口座番号 00190-1-614809
加入者名 駒澤大学経済学部同窓会

ご注意ください!

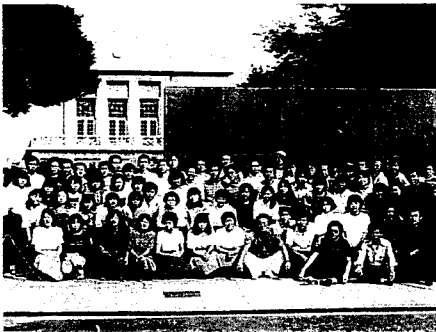
駒澤大学または駒澤大学経済学部同窓生へと称し同窓名簿等を購入していただきたいという手紙、ハガキが来る場合がありますが、駒澤大学、同窓会とは一切関係がありません。不審なことがある場合は駒澤大学同窓会に問い合わせてください。

☎03-3418-9189 (同窓会事務所)

環境整備が着々とすすむ 駒澤大学キャンパス —正門付近が生まれかわる!—



駒大にはどうして正門らしい正門が無いんだろうと不思議に感じた人も多いことだろう。近年、大学はその環境整備に力を注ぎ、マルチメディア教場設置や、総合情報センターなど情報教育設備の充実、全号館の冷房化や体育館の全面改修、九号館の改装など着実に推進してきている。年度末の現在は、バオの改装と正門付近の整備が進められている。昭和五十四年までは正門は存



正門前で記念撮影(53年4月)

活躍する同窓生 大下剛史氏 —二宮副会長も中日で若手育成—



大下剛史さん

経済学部同窓会の前会長大下剛史氏が、八年ぶりにプロ野球界に復帰した。古巣広島東洋カープのヘッドコーチに就任し、達川新監督とともに優勝を目指

また、中日ドラゴンズのコーチ二年目を迎える、二宮至氏(同窓会副会長)は今季は二軍外野守備走塁コーチとして、二軍から若手を育てることとなった。二

在していた。卒業式ともなれば正門前で記念撮影をする学生達で賑わったものだ。しかし、現本館一号館、記念講堂の工事開始時に大学会館脇にあった正門は撤去された。以後も正門自体は存在し

宮氏の野球センスと野球理論は確かな評価を得ており、将来のスターを必ずや育ててであろう。

ているのだが、一目でそれとわかるシンボリックなものではないため(冊と呼んではいけない)正門の整備を望む声は多かったようだ。今回の整備でどのよう

日本最速王者を目指した石原英康さん(平成十年政治学科卒)に二つ目の試練がおとずれた。勝てばプロ三戦目での日本チャンピオン誕生ということで注目を集めた試合は、三月六日後楽園ホールで行われた。駒大関係者や石原の地元

プロボクサー石原さんの挑戦 日本最速最速奪取ならず

びピンチ。だが、攻撃は最大の防御とばかり前に出続ける石原に会場は沸き、戦前の予想通り、パンチ力対テクニクの白熱の勝負となった。

しかし、石原には緊張感があつたようで動きの堅さが目についた。先制パンチをもらって一発狙いの大振りが目立ち、徐々にスタミナを消耗していった。

そして、運命の7R、小林の連打に力つきTKO負けを喫した。試合後、小林が「強かったですよ。あんなにパワーがありました」と語ったように石原には世界に通用する左ストレートがある。この日解説をつとめた元世界王者ファイティング原田、浜田剛士両氏もその素質を認めている。最速王者の夢は断たれたが、不足しているものは経験と言われている石原にとって、この敗戦は何物にもかえがたい経験であつたに違いない。

広告募集と投稿のお願い

「こまざわ経済通信」に広告を掲載しませんか。「こまざわ経済通信」は三月と十月(今年のみ六月)の年二回発行します。発行部数は約五〇〇部。広告料は縦8センチ、横5.5センチの掲載サイズで一万円とします。また、「こまざわ経済通信」では皆様からの原稿を募集しています。駒大同窓生同士のコミュニケーションの場であるこの紙面に是非投稿ください。テーマは問いません。(連絡先)駒澤大学経済学部同窓会 広報部会 幹事・浜門真吾 T154-8525 世田谷区駒沢一-二三一-電話 FAX 03(3418)9048 FAX 03(3418)9050

スポーツで活躍した 主な卒業生の進路

(野球部)

新井貴博…広島東洋カープ(内野手)
板野真士…NKK

(サッカー部)

盛田剛平…浦和レッズ(FW)

(陸上競技部)

北田初男…駒大大学院、日清食品
古賀聖治…本田技研
浅見純…日立電線
佐藤裕之…NEC
藤田敦史…富士通
橋本健作…NTT東京
河合芳隆…NTT東海



破れはしたが大器の片りんを見せた

大 駒 キャンパス情報

陸上競技部祝賀会開催

約七〇〇人がお祝いにかけつける

二月二十六日に大学主催 東京プリンスホテル鳳凰の
による陸上競技部祝賀会が
間て盛大に催された。



これは全日本
大学選抜駅伝
(出雲駅伝)2
連覇、全日本大
学駅伝初優勝、
そして箱根駅伝
往路初優勝 総
合では準優勝と
いう陸上競技部
の業績を讃える
もので、同窓生
も全国各地から
駆けつけた。
監督 コーチ、
選手の姿を一目
見ようと約七〇〇

箱根駅伝は 借しつても二位

出雲、全日本と圧勝し、
箱根でも優勝候補筆頭にあ
げられていた駒大。
往路では絵に描いたよう
な展開で見事優勝、駒大に
関係する人々は大いに盛り

フランスから 招待キツプ

駒大サッカー部、 異例の世界デビュー

マルセイユ国際サッカー大会

駒大サッカー部がフランスの国際大会から招待を受けた。

U21マルセイユ国際サッカー大会がそれ。参加チームには世界の強豪がひしめいており、その中に日本の大学の単独チームが入っていることは極めて異例のことといえる。U21日本代表から代わって出場したいとの申し入れを受けるほどの大会で、サッカー部にとってはこの経験は貴重な財産になるであろう。

一行は3月21日に出発、オランダ、イギリス、イタリア、フランスと歴訪。オランダリーグとヨーロッパ選手権の観戦や8試合観戦試合を行った後、マルセイユでの大会に臨む。

4月3日にオリンピック・デ・マルセイユ(フランス)、翌日にはアヤックス(オランダ)、パルマAC(イタリア)と対戦する。今季の駒大はエースストライカーの盛田、司令塔小林らがJリーグ入りしたため、新2・3年生を中心とした若いチームだが、走り負けないサッカーで勝利を目指す。



日本陸上界のエースを目指す

た。駒大にはいつも試練が待ち受けている。初めは箱根駅伝の二区を走った時は、直前に足を故障、加えて十五メートルを超える強風が向かい風となつて立ちほだかつた。昨年学生最高をマ

初マラソンのこの日は冷たい雨が降り続く悪条件が体を冷やし、筋肉を硬直させる。藤田君は序盤から常に先頭集団の後方に位置し、レースの流れに乗った。大集団のため接触などいくぶん走りにくそうに見えたが、落ちていた。箱根駅伝二区と同じ二十三キロを走ったあたりから、集団

は縦長の展開となり先頭からはやや離れたが十秒以上離されることなく進む。一人一人と脱落者が出るなか優勝したスペインのフィス選手が独走状態を築いたのが三十キロ過ぎ。藤田君も徐々に離されながらも他の選手を抜き去り単独の二位をひた走る。最後は、身体が動かなくなると本人も話すように苦しい表情でレースとなったが、持ち前の持久力、精神力で頑張り抜き、日本人トッ

藤田君衝撃のマラソンデビュー

二十年ぶりに瀬古さんの記録更新

第五十四回びわ湖毎日マラソンで藤田敦史君(経営四年)が学生最高記録更新の快走を見せ

クした熊日三十キロでも強風が行く手を邪魔した。初マラソンのこの日は冷たい雨が降り続く悪条件が体を冷やし、筋肉を硬直させる。藤田君は序盤から常に先頭集団の後方に位置し、レースの流れに乗った。大集団のため接触などいくぶん走りにくそうに見えたが、落ちていた。箱根駅伝二区と同じ二十三キロを走ったあたりから、集団

センバツ高校野球甲子園大会に東京の駒大高校と北海道の駒大岩見沢高校が揃って出場する。駒大高校は歓喜の初出場。岩見沢は北海道勢初の優勝を目指す。

吹き荒れる予感。両校で決勝戦を戦うような大活躍を期待したい。この春、何度母校の校歌を聞くことができるのだろうか。

吹くか駒大旋風

吹き荒れる予感。両校で決勝戦を戦うような大活躍を期待したい。この春、何度母校の校歌を聞くことができるのだろうか。



経済学部在籍する期待の選手、三区揖斐君(上)と八区上原君(下)の力走

◆俳優ランナーは？
二月二十一日に行われた熊日三十キロロードレースで西田隆雄君(仏教三年)が四位に入賞し、先輩藤田敦史君が持っていた従来の日本学生記録を十二秒破る、一時間三十分九秒の記録を打ち立てた。この西田君、将来の目標は俳優？という噂を聞いた。
三月七日には学生マラソンで二位に入る健闘を見せた。
◆あれ、色違いシューズ
既に気づいている人もいるかもしれないが、藤田敦史君の足元を注目。なんと赤と青の色違いのシューズを履いている。先日の祝賀会の時たずねてみると、「人より目立つかなと思って」と若者らしい答えが返ってきた。